

沼里小学校だより

# ぬまさと

NO. 5 R7. 12. 12

稲敷市立沼里小学校

稲敷市沼田 2 6 6 1 - 1 TEL 892-2042

<児童数> 1 1 1 名

文責 森永

## 創立150周年記念式典 大成功! (市制20周年)



<創立150周年スローガン>

みんなの想いを未来につなごう!! ~輝け! 150年の歴史~

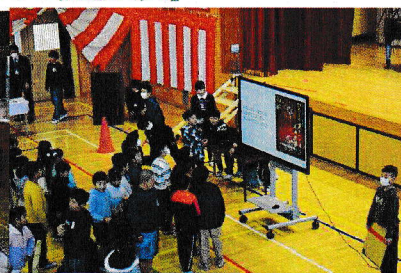
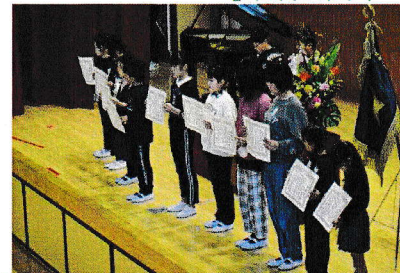


11月28日(金)に、沼里小創立150周年記念式典を行いました。創立記念日は2月1日ですが、11月が「いばらき教育月間」(学校・家庭・地域社会が連携を図り、県民一人ひとりが自主的に教育にふさわしい取組を行っていく)ということもあり、この日に実施しました。そして、今年は、市制20周年も重なり、子どもたちも二つの祝いごとを自分のことのように嬉しそうに受け入れ、ぬまっこの一員として力を発揮してくれました。今回もいつものように子どもたちが実行委員会を中心に企画、準備を念入りに重ねて、当日を迎えました。実行委員長は、運動会の応援等係で自信を付けた6年生です。そして、今回は、限られた時間と限られたスペース等調整が必要でした。それは、手前味噌になりますが、沼里小の先生方全員が子どもたちの想いを受け取り、陰で支えてくださったおかげです。そして、保護者をはじめ地域の皆様が今まで沼里小を応援してくださった賜物だと思います。

当日は、2部構成で、第1部では市制20周年〇×クイズ、創立150周年〇×クイズで盛り上がりました。保護者の方々のご参加もありありがとうございました。子どもたちが稲敷市のことをいろいろ調べてくれた内容からの出題でした。創立150周年や沼里地区の昔のことを地域の方をお呼びして先生になっていただき、いろいろ教えていただきました。懐かしい写真などの貴重な資料も拝見できました。稲敷インターの開通式の写真もありました。写真には、当時の先輩たちの姿があり、式典のスライドショーでも紹介させていただきました。大昔の資料に子どもたちも目を奪われ、未来につなぐ覚悟を決めているかのようでした。水戸葵陵高等学校書道部の書道パフォーマンスも式典に華を添えてくださいました。「いのちの尊厳」を誰もが感じる瞬間でした。記念式典は無事に終わりましたが、この後も2月には子どもたちが自分たちで作った市制20周年かるたを用いたかるた大会を全員で行う予定です。まだまだ創立150周年と市制20周年の年は終わりません。

この後の行事でも子どもたちが身に付けた自信や力を発揮して学校を盛り立ててくれたらいいと思います。必ずできる!期待しています!

【市制20周年・創立150周年〇×クイズ・体育館での記念式典】



【書道パフォーマンス】  
みんなの記憶に残る式典  
となりました。

実行委員のみなさん、よく  
頑張ってくれました!!





沼里小学校だより

# ぬまさと

NO.6 R7. 12. 18

稲敷市立沼里小学校

稲敷市沼田2661-1 TEL 892-2042

<児童数>111名

文責 森永

## 今年学校に来る日はあと5日 今年度学校に来る日はあと55日



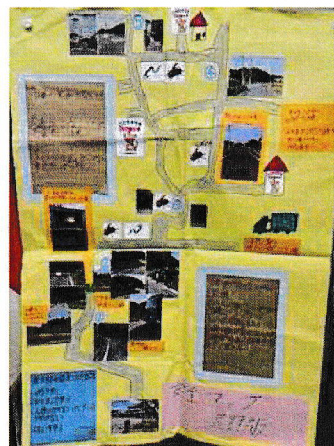
みんなで花壇をきれいにしました！



12月10日（水）の縦割り班活動を使って、全校で一斉に花壇にお花を植えました。色とりどりのパンジーとビオラ、大きな葉ボタン、そして、明るく華やかなキンセンカが学校全体に彩りを添えてくれています。前日までこのために準備をしてくれていた6年生をはじめ、草取りをしてくれたり夏の花壇をすっかりきれいにしてくれたりした児童の皆さん、花壇を耕してくださった先生や苗の準備をしてくれた先生、みんなで力を合わせて仕上げた花壇です。春まできれいな花を咲かせてくれることでしょう。

がんばるぬまっこたち ～たくさんの賞をいただきました！～

沼里小は、今年1年間で「読書一人50冊」を全員が目標に取り組んでいます。12月11日現在、達成者の数は、46名の皆さんです。そして、5年生はクラス全員が50冊を達成しました。素晴らしいですね。さらに、300冊を達成した6年生の古渡ひなたさん、おめでとうございます。4年生からの積み重ねの結晶です。本から得た知識は、学校の勉強だけでは身につかないこともあります。これから本を読み、たくさんのことを学んでいってほしいと思います。冬休みは、絶好のチャンスとなります。ゆっくり本を読み、テレビやゲームを一休みさせた時間を過ごしてみてください。また、茨城県交通安全ポスターコンクールで6年生の古舘玲奈さんと1年生の野中梨央さんが佳作に入選しました。茨城県地域安全マップコンクール'25では、5年生の糸賀唯斗さんと松田結太さんが高学年の部の県教育長賞に選ばれました。（右写真）茨城県国土緑化運動ポスター原画コンクールでは、5年生の工村心柚さんが県知事賞に選ばれました。みんな大活躍です！



ネットの友達「ネット友」がいる小中学生7割！

保護者の皆さん、子どもたちのネット環境（SNS等含む）の管理、大丈夫ですか？

先日、ある新聞で、インターネットプロバイダーのニフティが行った小・中学生対象のアンケートの結果が掲載されていました。いわゆる「ネット友」がいる小・中学生は7割いて、そのうち1割は実際に会ったことがあるという回答だったという記事を読みました。また、ある高校生が生成AIを悪用して、会社にサイバー攻撃を仕掛けたとして不正アクセス禁止法違反などの疑いで逮捕されたというニュースを耳にしました。このような時代に子どもたちは生きています。私たち大人は、責任をもって情報機器の使い方やマナー、ルールを教えていかなければなりません。便利な物ですが、使い方を間違えると大変な問題を引き起こす物でもあります。冬休みも近くなりました。学校でも勿論確認していきます。もう一度、家庭でのルールや中身を再確認し、保護者として責任をもって子どもたちを守っていきましょう。

